



高知県立盲学校

校長室だより



No.1
令和3年4月30日

～「笑顔」「夢」「感動」あふれる学校を目指して～

遅ればせながら、ご入学、ご進級おめでとうございます。令和3年度高知県立盲学校は、23名の幼児児童生徒、54名の常勤教職員、学校看護師、用務補助等の非常勤の職員でスタートしました。昨年度は出席者を少なくしての入学式でしたが、今年度は在校生も出席し、小学部2名、中学部2名、高等部3名の7名の入学生を、全校でお祝いすることができました。また、先週の参観日、PTA総会には多くの保護者の皆様にご出席いただきありがとうございました。今年度も引き続き、「笑顔」「夢」「感動」あふれる学校を目指し、校長4年目として精一杯取組を進めてまいります。今年度もPTA活動並びに学校教育活動へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症対応に振り回されることになってしまった1年でした。まだまだ新型コロナウイルス感染症への対策は続きますが、幼児児童生徒の教育活動が充実したものとなるよう感染防止対策を徹底しながら、工夫ある取組を行っていきたいと考えています。PTA活動につきましては、例年であれば中四国地区の持ち回り、及び東京での開催になっております。中国四国地区盲学校PTA連合会（5月11日）、全国盲学校PTA連合会（6月15日）が、オンラインでの開催となりましたので、是非多くの保護者の皆様にご出席いただければと思います。

「視覚障害教育の専門性を発揮し、生きる力を育む確かな教育を推進する学校」を目指し、「チーム高知盲、100年目に向けて着実に歩みを進めよう！ ～高めよう専門性、広げよう地域・社会に～」を合言葉に、今年度はキーワードを「高知盲『GIGAスクール元年！』&『魅力発信』」として、取組を進めてまいります。視覚障害教育の中での「不易と流行を」しっかりと押さえながら、それぞれのお子さんの夢の実現のために、教職員一同、チーム高知盲として力を合わせて取組を進めてまいりますのでよろしくお願い致します。

今年度の学校行事等について

本校の目指す幼児児童生徒像

本校では、目指す幼児児童生徒像の育成に向けて「夢に向かって『自らまなび』『社会とつながり』『たくましくあゆむ』生きる力を育てる教育」に取り組んでまいります。

目指すのは、【知】「主体的、意欲的に、学び続けることができる」【徳】「周りの仲間とのつながりを大切にし、社会参加できる」【体】「自ら障害に向き合い、自己実現に向けて積極的に行動できる」幼児児童生徒です。

各学部、寄宿舎において、それぞれお子さんの目標を設定し、日々の授業や行事等、学校生活全体を通して、「生きる力」を育ててまいります。



様々な学校行事は、お子さんの目標達成に向けて、毎日の授業ではできない経験を積んだり、集団の中での力を伸ばすなど、とても大切なものです。昨年度は、やむを得ず中止にしたものもありますが、今年度は感染対策を徹底しながら、できる方法や新しい発想で取り組んでいきたいと考えていますので、よろしくお願い致します。現在、例年と違う形で行うことに決定しているものは、以下の二つです。詳しくは、配付するお手紙等をご確認ください。

○運動会については、密を避けるため、学部ごとに（幼小・中高）、午前・午後と分けて開催します。

○修学旅行については、来年度に延期できる学年は来年度実施、延期できない学年は高知県内で実施する予定です。

